

令和5年度（2023年度）

管理事業名	難病支援事業				総合計画 の体系	大綱 3	福祉・健康		
						政策 4	健康・医療のまちづくり		
						施策 2	健康で安全な生活の確保		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 4	衛生費	(項) 1	保健衛生費	(目) 10	保健事業費		
部局名	健康医療部	予算執行 所属	地域保健課						
事業の目的と概要 【目的】 難病患者の療養上の不安解消を図るとともに、在宅療養に関する支援を実施。 【概要】 ・保健師による訪問指導事業（在宅療養等に関する相談や指導） ・理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等による訪問相談・指導事業（難病患者が抱える日常生活上及び療養上の悩みに対する相談や指導等） ・難病に関する講演会事業（難病に関する専門の医師等による講演会の開催等）									

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標の定義
訪問指導延件数	件	304	250	371	保健師による難病患者への訪問指導延件数
難病に関する講演会の案内に対する参加率	%	35.7	50.0	238.5	市域の難病講演会の案内文発送に対する参加者数（視聴数）の割合

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】訪問指導延件数についての評価 ・実施件数371件（前年比：121件の増） ・実施件数の増加は、主に新型コロナウイルス感染症5類移行にともなう保健所業務平常化によるものと推測。</p> <p>【成果指標2】難病に関する講演会の案内に対する参加率についての評価 ・参加率238.5%（前年度：188.5ポイントの増）、対象者（対象疾患で受給者証取得者等）57人に対し136回の視聴。 ・視聴した個人の特定はできないため、総視聴回数で参加率を算出。 ・WEB開催のため、患者本人だけでなく家族等周囲の人にも視聴できる機会となったと考える。 ・一般公開を含む総視聴回数は403回。 ・北ブロックの各保健所（豊中市、高槻市、府池田、府茨木）と連携し、広域での講演会も開催。</p> <p>【その他の取組】 ・難病患者の災害時支援について、平時から災害時の備えに関する周知啓発を実施。また、人工呼吸器等電源を必要とする医療機器使用患者については、訓練や個別避難計画作成の支援を実施。 ・難病患者の就労支援について、働き方相談会を実施。大阪府難病医療協力病院である市立吹田市民病院の働き方相談会への協力。</p> <p>【財務情報に基づいた評価】 ・特定医療費（指定難病）受給者証の新規・更新手続き事務について、大阪府への進達事務による府支出金として1件当たり550円の事務手数料収入があった。（令和5年度：2,748,900円）。</p>	
---	--

III 課題と今後の取組

<p>訪問指導については、保健所業務が平常化したことから、引き続ききめ細やかな支援が必要な患者に対する訪問指導を実施し、患者や家族の療養上の不安解消を図りつつ在宅療養を支援する。</p> <p>講演会については、WEB開催により自宅等での視聴が可能となった反面、講師への直接の質問や、他患者との交流機会を求める要望があること、希少疾患であることから情報を得る機会が少ないことが課題である。今後は、対面方式と動画配信の併用や、近隣保健所との連携によるテーマの選定等、複数の視聴</p>	<p>機会を確保しつつ、難病患者のニーズに沿った運営を行う。難病患者を取り巻く社会の理解は十分とは言えないため、すべての難病患者が安心して暮らせる環境づくりが必要である。市ホームページの他、SNS、各講演会の一般公開の機会も活用し、広く市民に難病に対する正しい知識の普及啓発を図る。</p>
---	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	2,292	2,517	224
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	2,292	2,517	224
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	24,896	22,485	△2,412
建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	24,896	22,485	△2,412
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	27,189	25,001	△2,187
建物・工作物	-	-	-	純資産	△27,189	△25,001	2,187
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	純資産の部合計	△27,189	△25,001	2,187
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	-	-	-	負債及び純資産の部合計	-	-	-

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	249	238	227	△11
府支出金(経常費用充当)	-	2,669	2,904	235
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	-	23	62	39
経常収入 小計(a)	249	2,930	3,193	263
給与関係費	53,539	39,382	43,454	4,072
物件費	213	866	994	127
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	146	229	241	13
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	4,201	2,292	2,517	224
退職手当引当金繰入額	17,268	△15,815	△1,252	14,562
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	75,366	26,955	45,954	18,999
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△75,117	△24,025	△42,761	△18,736
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△75,117	△24,025	△42,761	△18,736
一般財源充当額	61,128	43,953	44,948	995
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△13,989	19,929	2,187	△17,741

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	249	2,930	3,193	263
行政サービス活動支出	61,377	46,883	48,141	1,258
行政サービス活動収支差額	△61,128	△43,953	△44,948	△995
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△61,128	△43,953	△44,948	△995
一般財源充当額	61,128	43,953	44,948	995
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】 国庫支出金(経常費用充当)	難病患者地域支援対策推進事業費補助金 227千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
難病支援1件	コスト 22,167円	7,403円	12,254円
	実績 3,400件	3,641件	3,750件
	コスト	円	円
	実績	円	円

分析 市内の指定難病患者数を算出し、1件あたり12,254円のコストとなっています。費用の多くを人件費が占めるため、年度ごとの人件費の増減による影響を受けやすい状況にあります。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	27,657	1,198	3.73
会計年度任用等	17,061	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	44,718	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		99.6	93.8	93.4	△ 0.4